

SEMINAR

M.E.E.T. ザ・ワールド ERIC 国際教育交流プログラム
カンボジア環境教育支援・交流ボランティア派遣事業

♪ 英語を通して楽しく世界と出会うプログラム! ♪

「M.E.E.T. ザ・ワールド」は、アジアにおいて参加型手法を用いた国際理解教育を推進することを目的としたプログラムです。94年度からカンボジアにボランティアを派遣し、現地の中学校・高校で環境教育・開発教育のアクティビティを盛り込んだ英語学習指導を行っております。(M.E.E.T. は、Mobile Educational Exchange Team の略)

指導者研修コース (4回連続ワークショップ)

FAX 情報番号 No.071#

この研修コースは、現地指導プログラムに基づいて参加型アクティビティ体験および参加型手法の理解に重点を置き、同時にファシリテーターとしての能力養成も目的としています。

日時： 第1回 9月28日(土) 各回とも 10:00～17:00
第2回 10月26日(土) (6時間ワークショップ)
第3回 11月16日(土)
第4回 12月14日(土)

場所： 第1・2回 北区田端ふれあい館
(北区田端3-16-2 JR田端駅北口徒歩10分; Tel 03-3822-1177)
第3・4回 北区東田端ふれあい館
(北区東田端2-20-51 JR田端駅北口徒歩3分; Tel 03-3809-5687)

参加費： 2万円

お申し込み： TEL: 03-3800-9416 または FAX: 03-3800-9414 で (担当 田中)

Global School for Beginners

FAX 情報番号 No.78#

～ERIC グローバル・セミナーの内容を英語で体験！

全くの初心者だけど、英語を気軽に習ってみたい！基礎的な英語を楽しく学びたい！…共感する方は、是非 ERIC の「Global School for Beginners」にご参加ください。

「Global School for Beginners」は、参加型で楽しく学ぶ入門英会話です。退屈な会話を学ぶのではなく、現在地球的規模のさまざまな課題を題材とし、体も頭も動かしながら、楽しく考え、無理なく英語を学ぶ内容になっています。ERIC 資料室にあるさまざまなテーマの英語資料も活用します。

日時： 土曜日 10:00～12:00 (2時間)
1996年 10/5, 12, 19, 11/2, 9, 30, 12/7, 1/11, 18, 25 (全10回)
単発の参加者も歓迎。事前予約必要。

場所： ERIC 事務所 (JR 田端駅北口 3分)

費用： ¥10,000

お申し込み： 電話または FAX で (担当 田中)

ERIC

国際理解教育センター
International Education

Resource & Innovation Center

114 東京都北区東田端1-14-1 岩瀬ビル1F

Iwase Bldg. 1F, 1-14-1 Higashi-tabata,

Kita-ku, TOKYO 114 JAPAN

代表案内電話 & FAX: 03-3800-9414

M.E.E.T.ザ・ワールド 派遣ボランティア募集中！！

FAX情報番号No. 71#

～カンボジアで子どもたちに英語を教えてみませんか？！

このプログラムでは2月・3月にボランティアを派遣します。派遣ボランティアは、それぞれ都合の良い時期を選び、2週間から1ヶ月カンボジアの中学校・高校で英語学習指導をしていただきます。内容は、環境教育・開発教育のアクティビティを行いながら、基礎的な英語を教えます。

派遣期間： 1997年2月・3月の約2ヶ月間の内、任意の2週間から1ヶ月間

派遣地域： カンボジア プレイベン州・ラタナキリ州（治安が安定している地域）
プログラム実施期間中、各地域に常時2人くらいのボランティアが担当します。

参加要件： 下記の研修に参加していただきます。

- ・M.E.E.T.ザ・ワールド 指導者研修コース（表紙参照）
- ・クメール語レッスン
- ・ファシリテーター・トレーニング
- ・教材作成

英語でのコミュニケーションが可能であること
協調性があること

自己負担： 10万円（上記の国内研修費含む）

問い合わせ・申し込み： TEL 03-3800-9416 FAX:03-3800-9414 担当 田中まで。

NAAEE ツアーのお知らせ第2弾!!

FAX情報番号No. 76#

「第25回北米環境教育連盟年次総会 --- 次世代のための環境教育 ---」と 全米の環境教育推進プロジェクトの拠点、 ウィスコンシン大学訪問ツアーに参加しませんか？

今年で25年を迎えるNAAEE（北米環境教育連盟）の会議がサンフランシスコで開催されます。今年のテーマは環境教育の分野における専門的・職業的な知識、技術の習得、および教員の育成です。環境教育全般にわたるシンポジウム、基調講演、ワークショップ、フィールドトリップなどに参加する予定です。その後11月7日より環境教育推進の大きな力となっているウィスコンシン大学およびウィスコンシンの環境教育スポットを訪ねます。まだまだ参加者募集中です。9月末まで受けつけています。お早めに。宿泊は会議が開催される Hyatt Hotel です。

出発 10月31日 帰国 11月12日

全日程参加 35万円 NAAEE会議のみの参加 27万円

問い合わせ・申し込み：TEL:03-3800-9416 または FAX: 03-3800-9414 担当 角田・高橋まで

土曜日はERICがおもしろい！！

FAX情報番号No. 79#

通信3号でお知らせしたように、ERICをさらにご利用いただくために土曜日（12:00～20:00）も開室しております。部屋も内容も新しくなった資料室の方では、月毎にテーマを決めたブックフェアや勉強会など企画盛りだくさん！ERICの土曜日は皆さんとの交流の場、新たな学びの場を提案します。皆さんも土曜日のERICに持ち込みたい企画やイベントがありましたら、お気軽にERICまで情報をお寄せください。

9/28	事務所お休み（M.E.E.T.ザ・ワールド第1回研修）	11/2	カンボジアを知ろう Part 1 現地活動NGOの方を囲んで
10/5	コミュニケーションいろいろ ～ことば以外のコミュニケーションを体験	11/9	資料室イベント11月 テーマ：人権
10/12	みんなでわいわい！	11/16	事務所お休み（M.E.E.T.ザ・ワールド第3回研修）
10/19	資料室イベント10月 テーマ：人権	11/30	カンボジアを知ろう Part 2
10/26	事務所お休み（M.E.E.T.ザ・ワールド第2回研修）	12/7	資料室イベント12月 テーマ：開発
		12/14	事務所お休み（M.E.E.T.ザ・ワールド第4回研修）

テーマ別ブックフェア — 資料室特集！！

～英語の資料だからといって、利用されていないあなたへグッドチャンス！

ERICの資料室って、何があるのだろう。貴重な資料がありそうだけど、自分の私の関心にあうものがあるかしら？英語ばかりで難しいと思っている方に、3ヵ月ごとにテーマを変えて勉強できるようにしました。その間には、関連アクティビティの体験、テーマにあったゲストスピーカーなどを予定をしています。皆さんのおいでをお待ちしています。(費用：500円)

日程	テーマ	イベント (17:00～20:00)
10月19日(土)	「人権」	どんな「人権」、こんな「人権」 お試しアクティビティ/ゲスト
11月9日(土)	「人権」	文献に触れる「ヒューマン ライト」をよむ お試しアクティビティ
12月7日(土)	「開発」	開発・国際協力について考える お試しアクティビティ

ERIC 資料室探検

～どんな本があるのかしら?? ERICの資料は、たとえば、..



.....
トマトの歴史は「フィラデルフィアとトマト」に載っています。これは、フィラデルフィア州が小学生用に作った
社会の教科書(24ページ)です。
フィラデルフィアはトマトの名産地。しかし、もともとはどうも、ペルーの山の上で育っていたらしい。ペルーか
らどうやって、フィラデルフィアにやってきたのでしょうか。次のうちから、選んで見ましょう。
1) シルクロードをやってきた 2) コロンブスが見つけた 3) マルコポーロが見つけた 4) ヘルナン・コル
テスが輸出した
では、ペルーではどのように扱われていたのでしょうか。1) 果物だった 2) 豪華な花だった 3) 野菜だった
経由地をお知らせしましょう。
ペルー > メキシコ > カリビーン > スペイン > ヨーロッパ > アメリカです。
トマトの話をとおして、地図でペルーやメキシコを探したり、メキシコからカリビーンへの道に線を引いたりして
いきます。カリビーンでコロンブスはトマトを食べたらしいのですが、いつカリビーンについたのでしょうか。ヨー
ロッパではトマトはそだったのでしょうかなどのクイズも載っています。後には、トマト料理も紹介しています。も
しかしたら、これは家庭科の教科書かしら。小学生用ですからやさしい英語で楽しみながら勉強できそうです(答え
は、ERICの資料室にあります。見つけにきてください)。
.....

BOOK & RESOURCE

新着資料紹介

■ Teaching for a Sustainable World

International Edition by John Fien, ed., UNESCO., 1995

教員養成および現職教育者のためのテキスト。1992年の地球サミットで合意されたアジェンダ21の内容を
取り入れ、26のモジュールで世界の課題20について検討。環境、開発、人権、平和の各々の教育をひとつと
して教えるべきものとしています。知識伝達だけでなく、話し合い、支持しあう関係の中で態度形成や行動変容
をねらうワークショップ中心の参加型学習になっています。全562ページ。

ERICでは今秋に勉強会、97年の春休みにはオーストラリアでセミナーを企画したいと思っています。

■ Environmental Education Compendium for Natural Communities

FIT (Forest Institute for Teachers) に参加して新しい資料が増えました。

カリフォルニア州の教育局が他の関連機関と協力して編纂し、様々な地域で取り組める環境教育の教材や事例を
紹介しています。対象別(小・中・高)にまとめられていて重宝な一冊です。

新刊紹介

■ ERIC プログラム集

(9月下旬刊行予定)

ERICが行ってきたさまざまなテーマに関する参加型プログラムの紹介を中心に、詳細なプログラムの作り方説明や参加型の手法、研修をより効果的にするためのヒントなどが満載です。大別して、以下のように3つの章立てになっています。

Part 1 技術編 参加型について 手法・プログラムづくり

Part 2 実践プログラム紹介

Part 3 研修をさらに効果的にするために アイスブレイキング・グループ分け・チェック項目・ふりかえり

ガイドブック

■ 公園はエコ・ファンタジーランド ワクワク・ワークブック

～五感を使って公園で遊び、気づき、行動する
建設省都市局公園緑地課 監修 財団法人日本造園修景協会
編集 国際理解教育センター (ERIC) 制作

いつも利用している公園も、違った角度からながめてみたら、いろいろなことが見えてくる。公園を管理・維持している人たち、一日の中で、一年の中で刻々と変わる表情、見過ごしてしまうような小さな生き物・見慣れている植物や木…公園はまさにエコ・ファンタジーランド!

子どもを対象としたこのワークブックは、いろいろな視点から自然に触れ、環境学習をじぶんたちですすめられるように構成されています。また、教育指導者向けガイドブックも近日刊行予定。ERICでも取り扱っています。販価。

■ ともに考え、ともに築く ワークショップ ～参加型人権教育・啓発ガイドブック

総務庁長官官房地域改善対策室 監修
国際理解教育センター (ERIC) 制作

人権教育・啓発担当者用に作成した参加型ワークショップで行うためのプログラム集。さまざまな切り口から考える2～3時間のプログラムが豊富に紹介。各アクティビティの進め方もわかりやすく説明されています。参加型で行う意義、ファシリテーターの心構え、ワークショップを行うための準備からプログラムの作り方、各アクティビティや手法の解説付。ファシリテーター必携本。

お知らせ

1996年度 ERIC 研修事業案内

ERICの研修事業案内1996年度版ができました。マンネリ化した講座・研修を活性化させようと企画の方、新しい試みを探している方、ぜひERICの研修事業案内を参照して下さい。参加型で楽しく自由に意見を共有でき、気づきから行動へつなげていけるような研修プログラムをつくりたい。お問い合わせは研修事業担当 田中まで。

NGO活動/国際協力フェスティバル

ERICが、NGO活動/国際協力フェスティバルに参加します。お店番を手伝っていただけるボランティアを募集しています。時間のあいている方、興味のある方、ご連絡を下さい。日時：10月4/5/6日10時から17時まで 日比谷公園

FAX番号を教えてください

この通信がお手元に届いた協力団体の皆さん、FAX番号をお教えください。土曜日の企画のみならず、ERICで随時行われるさまざまなミニワークショップや勉強会、報告会など、参加呼びかけ情報をFAXでお知らせします。(宛名:ERIC 高橋宛 FAX No. 03-3800-9414)

アルバイト募集

ERIC事務局では、アルバイトを募集しております。資料整理、パソコン入力作業(マッキントッシュ)、発送業務など長期・単発でのアシスタント業務です。都合の良い時間帯・曜日などの相談に乗りたいと思います。特にメイリングリストの入力作業などをしていただける方を大至急募集中です。ご連絡をお待ちしております。

お詫び

ERIC通信3号の書籍引用のコーナーで、大阪府同和教育研究協議会の名称表記に誤りがありました。この場をおかりしてお詫び申し上げます。

正しくは、「わたし 出会い 発見」平沢安政/森 実 監修 大阪府同和教育研究協議会

ERIC
国際理解教育センター

書籍購入費・研修参加費用は下記のそれぞれの口座に振込願います。

書籍専用 郵便振替口座：00160-3-547794 口座名称：ERIC

研修参加費専用 郵便振替口座：00180-5-710744 口座名称：ERIC事務局

ERIC通信No.4 年4回発行 発行責任者 角田尚子 印刷 株式会社 TRY

国際理解教育センター (ERIC) 〒114 東京都北区東田端1-14-1岩瀬ビル1F

TEL:03-3800-9416 FAX:03-3800-9414